

平成 30 年第 7 回

札幌市教育委員会会議録

平成30年第7回教育委員会会議

1 日 時 平成30年4月26日（木） 13時30分～13時45分

2 場 所 S T V北2条ビル4階 教育委員会会議室

3 出席者

教 育 長	長 岡	豊 彦
委 員	池 田	官 司
委 員	阿 部	夕 子
委 員	佐 藤	淳
委 員	石 井	知 子
教育次長	長谷川	雅 英
生涯学習部長	山 根	直 樹
財務係長	松 本	博 之
財務担当係長	田 畑	裕 紀
財務係員	土佐岡	潤
財務係員	阿 部	かほり
学校施設担当部長	平 野	誠
学校規模適正化担当課長	長谷川	敦
学校規模適正化担当係長	佐々木	俊 晃
学校教育部長	檜 田	英 樹
教育推進・労務担当部長	早 川	修 司
児童生徒担当部長	長谷川	正 人
教職員担当部長	紺 野	宏 子
総務課長	宮 地	宏 明
庶務係長	札 場	義 章
書 記	山 本	裕 奈

4 傍聴者 4名

5 議 題

議案第1号 札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針の策定について

議案第2号 議会の議案についての市長への意見の申出について

【開 会】

○長岡教育長 これより、平成30年の第7回教育委員会会議を開会いたします。

本日の会議録の署名は、佐藤淳委員と石井知子委員にお願いいたします。

本日の議案第2号は議会への議案についての市長への意見の申出に関する事項でございます。

教育委員会会議規則第14条第4号の規定により公開しないこととしたいと存じますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」と発言する者あり)

○長岡教育長 それでは、議案第2号は公開しないことといたします。

【議 事】

◎議案第 1 号 札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針の策定について

○長岡教育長 それでは、早速議事に入ります。議案第 1 号「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針の策定について」です。事務局から説明をお願いします。

○学校施設担当部長

議案第 1 号「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針」についてご説明いたします。

本基本方針につきましては、これまで 1 年以上かけて見直しの検討を進めてきたところですが、2 月 28 日から 3 月 29 日まで実施したパブリックコメントの結果を受けて、内容を確定させるため、本日議案を提出するものでございます。

それでは、パブリックコメントの実施結果について、お手元の資料の「パブリックコメント結果」とインデックスがついている資料をご覧ください。

まず表紙をおめくりいただきまして、右側に「1 意見募集の概要」がございます。こちらは、意見の募集期間など、この度のパブリックコメント実施に関する一般的な内容が記載されてございます。

こちらの説明につきましては、本日は割愛させていただきます。

続いてページをおめくりいただきまして、左側「2 寄せられたご意見の内訳」をご覧ください。この度のパブリックコメントでは、5 名の方から 7 件のご意見をいただいております。

また、いただいたご意見の内容別内訳は、下の (3) に記載してございます。それぞれの方針の分類に応じてどのようなご意見があったかをまとめております。

最後に右側 3 ページでございます。「3 寄せられたご意見と札幌市の考え方」についてでございます。

この度寄せられました 7 件のご意見のうち、本基本方針とは無関係と考えられる 1 件を除く 6 件のご意見について、その概要と札幌市の考え方を記載しております。

本日は、ご意見の 1 つ 1 つを読み上げることは致しませんが、お寄せいただいたご意見は、今後の取組を進めるにあたり事務局として留意すべき事項や配慮すべき事項等について、貴重なご意見をいただいております。

なお、基本方針の内容の変更を要するようなご意見はなかったと考えておりますことから、新たな基本方針としては、当初案のとおりで確定させたいと考えております。

私からの説明は以上です。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○**長岡教育長** ありがとうございます。ただいま議案第1号についての説明でありましたが、ご質問やご意見がありましたらお願いいたします。

○**阿部委員** 今回ご意見をいただいた方が人数としては5名いらっしゃいましたが、事務局側として、この人数をどのように捉えられているのかをまずは、お聞かせいただきたいです。本件は市民の方の関心度が高い内容だと思いますが、私としては190万人の人口がいる中で5名というのは非常に少ないと感じます。広報に何か課題があったのか、その辺りのお考えをお聞かせいただきたいです。

○**学校施設担当部長** パブリックコメントにつきましては、案件やその時の社会の関心事に大きく左右されるところがございます。一般的な傾向といたしまして、新たにプランや方針をつくる時は、かなり多くの方のご意見をいただくことが多いですが、今回のように既存の方針を見直す時は、一般的にはご意見が少なくなる傾向がございます。今回の5名7件という数が、多いか少ないかと言われますと、私どもでは判断しかねますが、本市で最近パブリックコメントを行っているものの中でも、こういった見直し関係についてはご意見が少なく、特に条例や規則の見直しなどは0件になることもございますので、特別少ないという認識はしてはおりません。

○**阿部委員** 実際のこの資料というのはどのくらいの厚み、ボリュームでしょうか。基本方針を見るわけですね。

○**学校施設担当部長** 概要版と本書になります。

○**阿部委員** それはどのくらいのボリュームなのでしょう。

○**学校規模適正化担当係長** お手元にある本書のほか概要版としてA3の2枚ものを用意しております。市民の方はどちらもお持ちいただけるほか、ホームページにも掲載しております。

○**阿部委員** 数が多いから少ないからというわけではないですけども、この募集の仕方が札幌市の関連の広報だったり、ホームページなどになっているので、市民の方がキャッチできていない感じがするので、そういったあたりに少し工夫をした方がよいのではないかという感想を持ちました。

○学校施設担当部長 一般的にパブリックコメントとして配付できる所には配付しておりますが、今後検討してまいります。

○阿部委員 お願いします。

○石井委員 意見提出者5名の方の性別や年代などというものは分かるものでしょうか。どの年代の方からご意見があったのか、分かれば教えていただきたいです。

○学校施設担当部長 5名の方の年代は、30代の方が1名、40代の方が3名、本方針と関係のないご意見をいただいた方が10代の方1名です。

○石井委員 5名のうち4名は子育て世代ということで、学校に関心がある方々と捉えて大丈夫でしょうか。特に子育て世代ということは書かれていないのでしょうか。

○学校施設担当部長 ご意見の内容から、お子さんがいらっしゃるかなどの推測はできますけれども、直接わかる記載項目は設けていないのが実情です。

○石井委員 分かりました。ありがとうございます。

○佐藤委員 感想です。いただいたご意見が少なかったということでしたが、内容を拝見しますと、今回の見直しの趣旨についてよくご理解いただいたようで、本当に何よりだと思っております。

○池田委員 今回の見直しの方向性と内容ということで、基本方針の9ページにあります、根本のたたき台となる教育委員会が示す、少子化に伴う学校規模適正化の取組を加速させるというところが大きいテーマの一つだと思っています。わたし達はその旨説明していただいているので、そこが大きな方向性なのだなということは理解できますが、やはり改めてこの基本方針を拝見すると、そこが大きいところであると前面には出てきにくい気がしました。貴重なパブリックコメントを寄せていただき、非常にありがたいことだとは思いますが、今後は、この基本方針の見せ方や出し方をもう少し考えたり見直したりしてもよいのかなと思いました。

○佐藤委員 概要版の方では比較的真ん中の方に載っていたと思います。

○池田委員 そうですね。

○佐藤委員 コメントの内容もかなり具体的でおそらくよく読みこんで下さっているのではないかと思います。

○学校施設担当部長 具体的なご提案までいただいた方もいらっしゃいますので、特にこういった方は読み込んでいただいているのだと思います。

○長岡教育長 他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。

(「はい」と発言する者あり)

○長岡教育長 それではこの内容で議案第1号については、提案どおり決定するというところでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と発言する者あり)

○長岡教育長 それでは、議案第1号については、提案どおり決定することいたします。

○長岡教育長 議案第2号ですが、こちらは公開しないことといたしますので、傍聴の方がいらっしゃいましたらご退席をお願いいたします。

[傍聴者は退席]

◎議案第2号 議会の議案についての市長への意見の申出について

○長岡教育長 続きまして、議案第2号の議会の議案についての市長への意見の申出についてです。事務局から説明をお願いいたします。

○生涯学習部長 議案第2号「議会の議案についての市長への意見の申出について」でございます。

本案は、5月17日開会予定の第2回定例市議会におきまして、平成30年度一般会計補正予算案が提案され、その中に教育費予算も含まれることになりましたので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第29条の規定に基づき、当該補正予算に対する教育委員会の意見を市長に述べるものでございます。

それでは、今回の補正予算案について御説明いたします。

議案の次のページでございます「平成30年度一般会計補正予算案について」別添を御覧願います。

「学校改築費」以下4件についてでございます。これらの予算につきましては、平成30年度当初予算に計上されたものでありましたが、文部科学省より国の平成29年度補正予算として前倒し採択される見通しが得られましたことから、平成30年第1回定例市議会にて、札幌市の平成29年度補正予算として改めて計上したものでございます。この度、国庫支出金の交付決定が得られ、当該事業の補助採択が確定しましたことから、平成30年度の当初予算に重複して計上された予算について、減額補正を行うものでございます。

平成30年度一般会計補正予算案のうち、教育委員会関係分の概要の説明は以上でございます。つきましては、議案第2号の意見書に記載しておりますとおり、その内容について適当とすることとしてよろしいか、御審議の程よろしくお願いいたします。

○長岡教育長 ありがとうございます。ただ今の議案第2号につきまして、質問やご意見がありましたらお願いします。

○池田委員 これはあまり議論の余地はない気もいたしますが、この通りでわたしはよろしいと思います。

○長岡教育長 議案第2号については、提案どおり決定するというところでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と発言する者あり)

○長岡教育長 それでは、議案第2号については、提案どおり決定いたします。

【閉 会】

○長岡教育長 本日予定されております議案は以上となりますが、そのほかにも各委員から何かありましたらお願いします。

(「なし」と発言する者あり)

○長岡教育長 それでは、以上で、平成30年第7回教育委員会会議を終了いたします。

以 上